



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年4月30日

企業・団体名 株式会社ミズノマシナリー

代表者名 水野 文政

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 環境に配慮したものづくりを行う。</p> <p>【実施状況】 ・新たな取組みとして、2022年8月に電気と非化石証書の組み合わせによる再生可能エネルギーを導入し、結果として1年間で約600tの二酸化炭素排出量を削減できた。 ・これまでの主な取組みも引き続き継続した。</p>
2	<p>【目標】 社員が長く働きやすい環境づくりに努める。</p> <p>【実施状況】 ・2023年11・12月にストレスチェック、職場環境改善アンケート、並びにキャリアコンサルタントとの個人面談を実施し、結果に基づき「職場環境改善計画」を作成した。計画に沿って、社内の情報伝達体制の改善、課長補佐の育成、採用活動の強化、作業スペースの拡大等に取り組んだ。 ・2024年3月には女性社員2名が資格給昇格、1名が資格力量認定の推薦を受けた。 ・2024年2・3月に全社員向け及び管理者向けのハラスメント研修を実施した。 ・2023年4月以降、2名の社員が産休・育休を取得した。 ・2023年10月に事業継続力強化計画の再認定を受けた。</p>
3	<p>【目標】 社員が人としても技術者・管理者としても成長できる機会を提供する。</p> <p>【実施状況】 ・2023年4月以降、新たに1名が機械加工技能検定、2名が機械検査技能検定、8名がQC検定、1名がITパスポート試験に合格した。また、計582件の「改善実施報告書」が提出された。 ・2023年9月及び2024年3月にそれぞれ上半期・下半期の個人目標を社員全員が設定し取り組んだ。 ・2024年3月に人事評価の考課者を育成するための考課者訓練を実施した。 ・2024年3月に「教育・訓練計画書」を作成し、SDGs教育も含めた今後1年の教育・訓練を明確にした。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。